

2018年5月27日 主日礼拝

司 会 ①村上洋兄 ②大谷兄 ③当麻哲兄

奏 楽

祈 禱 ①川村師 ②衛藤兄 ③森屋師

賛 美 聖歌593番「ああめぐみ！」
(海と空つられた主)(あがめます主の御名)

ヤベツの祈り

聖 書 ① ピリピ人への手紙2章6～11節 (P309)
②③ コリント人への第一の手紙13章4～8節a(P271)

音 楽 ① 倉知契師
②③ ミルトス

証 詞 ①② 森田理紗姉(学生会)
③ 原田恵己補教師

メッセージ ① 「イエス様の上陸作戦」 佐々木智行伝道師
②③「もし、愛があるなら」 坪井永城副牧師

賛 美 「大波のように神の愛が」(献金)

頌 栄 「主の祈り」 アーメン

祝 禱 大川従道牧師

「恐れてはならない、わたしはあなたと共にいる。驚いてはならない、わたしはあなたの神である。わたしはあなたを強くし、あなたを助け、わが勝利の右の手をもって、あなたをさえる。」(イザヤ四十一の十)

【大和ニュース】

- * 東京カルバリーチャペルの礼拝は、本日も15時より。説教は大川牧師。
- * 本日「洗礼準備会」。受洗及び転入会希望者の必須課目です。楽しいです。
- ・ アブラハム会、モーセ会、セキュリティ、男性リーダー会、J.Plus、役員会(13時)。
- ・ 今週も祈禱会を大切に！①水曜夜は小林伝道師 ②木曜朝は石橋伝道師
③金曜夜は丸藤伝道師。(サラの会は木曜午後)
- * 「断食祈禱会」は、1日(金)9時～15時。主の十字架の時間帯。 按手は13時。
- * 会堂入口の書店「ヒズブランド」には、安心して読める信仰書が置いてあります。

石の枕

♪感謝しつつ主の門に、賛美しつつその大庭に、入れ、入れ♪と賛美しながら入堂式礼拝を始めた。220人の立見席ありの盛況であった。お祈り感謝いたします。ここに謹んで東京開拓のご報告をいたします。

大和教会には250台もまれる駐車場があり、礼拝堂も千人収容なので、慣れてしまうとおそろしい。この教会の最初の礼拝は、47年前、27人だった。東京江東区のF教会に就任した時は、10人礼拝であった。

その時代と比べるとなんともアメージングな恵みの始まりであった。ゼカリヤ書4章10節では「だれが、その日を小さな事としてさげすんだか」と警告されているが、私たちは、最初の日から超満員なので、どう感謝してよいか。

これらは神様の偉大なお心の現れであって、支援する者達への期待を感じざるをえない。その分サタンの攻撃も強い。私の心臓は激しく痛んだ。どうか祈りをもって支えてほしい。

聴く側はあまりお気づきでないかもしれないが、語る側にとって、ペンテコステ礼拝のメッセージが、2つも与えられるということは、驚くべきあわれみである。本当は歴史に遺る内容であって、SNS又はDVDで何度もくりかえし聴いてほしい。「うれしくて、ありがたくなって、感謝いっぱい」。

*以前ある牧師先生が「私は大川牧師に拾われ助けられて今日があります」と告白されて驚いたことがあった。正直、私にとって意味不明であったが、その先生にとっては、ひとつの説教を通して人生の危機を乗り越えられたとの自覚を持っておられたようでした。それがその器を謙遜にさせていた。

恵みに慣れっこになって高慢になっている人はいくらでもいる。ルイス・パラウは、周りに悪臭を放っている、と言っているが、恐ろしくもあり、恥しくもある。

ムーイ先生が謙遜で用いられているのは、「拾われた存在」である自覚に立っておられるからであるのか。だれでも、あの時、主のみ手がなければ、今の自分はないとの謙遜の原点を持ちたいものである。自分の思うようにいかぬことも大きな恵みであることを知りたい。「私は拾われ、救われた者である」。ありがたくなって涙があふれる。主よ！文句ばかり言ってすみません。何か起こっても感謝です。アーメン。

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう！
Aコース:ヨハネ10章～13章 Bコース:歴代上20章～歴代下9章